

かながわが誇る、
美しき手仕事たち



KOUGEI EXPO in KANAGAWA

(第43回伝統的工芸品月間国民会議全国大会)

- 期間: 令和8年11月7日(土)~9日(月)
- 場所: パシフィコ横浜(横浜市西区)
- 交通: みなとみらい駅から徒歩5分

詳しくは2・3・4・5面でご紹介

県の人口と世帯 総人口

(令和8年8月1日現在) 9,195,075人 4,549,992人 4,645,083人

前年同月比

24,543人減

世帯数

4,394,968世帯

県のたよりホームページ版

<https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/>





箱根寄木細工

【昭和59年に指定】

江戸時代に箱根の豊かな木材を生かして作られたのが始まりといわれています。異なる材色や木目を組み合わせた種板を薄く削り製品に貼る「ツツ貼り」、種板をそのまま加工する「ムク作り」は、国内唯一の技術を誇ります。



箱根駅伝・往路優勝トロフィー

毎年、箱根寄木細工の職人が無垢の木の色だけで模様を表現して制作します。



小田原漆器

【昭和59年に指定】

室町時代にろくろびきを得意とする人々が木の器に漆を塗ったことから始まったといわれています。トクサ(植物)などで磨き上げた後、生漆を何度もすり込む方法や透き漆を塗り重ねる方法で仕上げられています。

歴史と技が息づく、

歴史文化を背景にかながわで発展した地域の風土や人々の暮らしの中から

鎌倉彫

【昭和54年に指定】

鎌倉時代、中国から伝来した技法の影響を受けた仏師が仏像等を制作したことが始まりといわれています。その後、茶道具や生活工芸品へと変化しました。立体感のある彫刻の後、漆塗りを繰り返して仕上げられ、気品と風格を備えています。



伝統的工芸品

受け継がれた技が生み出す、確かな美しさ

知事メッセージ

県庁には毎週のように海外からのお客様がお越しになりますし、私自身も年に2、3回は海外へ出張します。その際、お互いの記念品を交換するのが通例となっています。先日私が海外からのお客様に「箱根寄木細工」の写真立てをお贈りしたところ、大変喜んでくださいました。

「箱根寄木細工」は国指定の神奈川の伝統的工芸品で、その幾何学模様は箱根の豊富な樹種が持つ自然な色の違いを精緻な加工により組み合わせたものです。県内には他にも、刀痕が特徴的な「鎌倉彫」やケヤキ材の木目が美しい「小田原漆器」といった伝統的工芸品があります。

こうした全国のさまざまな伝統的工芸品が一堂に集まる「KOUGEI

EXPO」が、43回目にして初めて神奈川県で開催されます。会場では、作品の展示や職人による制作実演のほか、人気ゲームの世界観と伝統文化を融合させた企画や、俳優の堀田真由さんと磯村勇斗さんをゲストに迎えた特別イベントなど見どころが満載です。

つくる人に、物語がある。つかう人に、物語が生まれる。「KOUGEI EXPO in KANAGAWA」にお越しいただき、日本の「匠の技」の素晴らしさを体感してください。

神奈川県知事 黒岩祐治



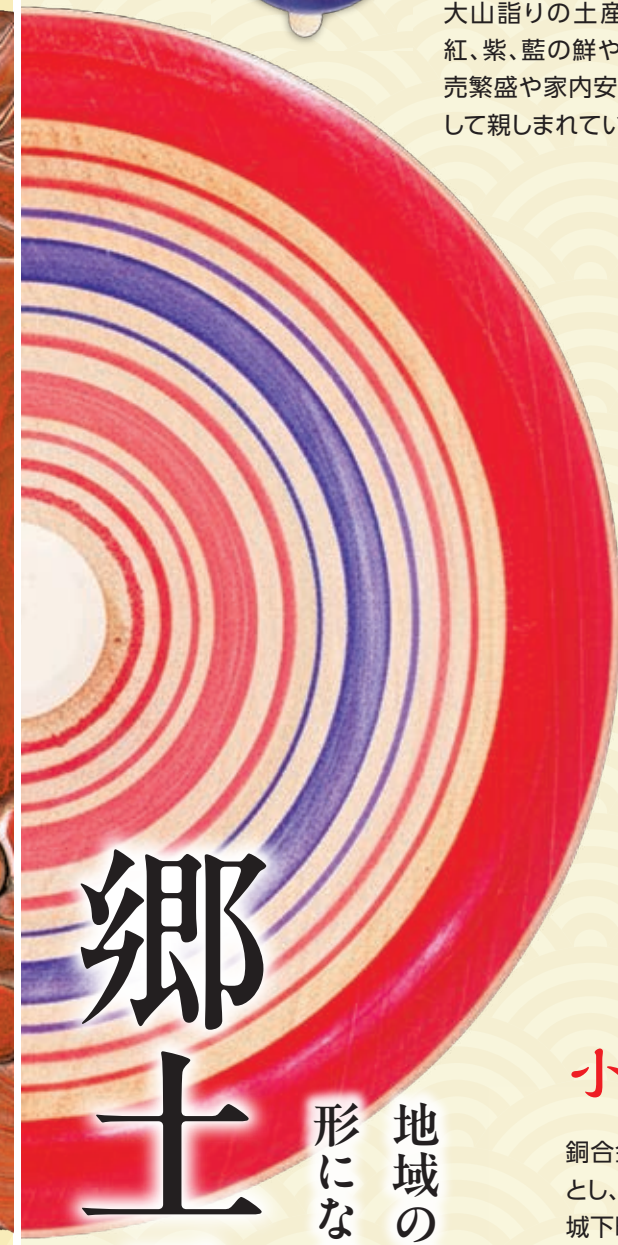
かながわの手仕事

国が指定する三つの「伝統的工芸品」と、生まれた「郷土工芸品」をご紹介します。



大山こま

大山詣りの土産として誕生しました。紅、紫、藍の鮮やかな文様が特徴で、商売繁盛や家内安全を象徴する縁起物として親しまれています。



郷土工芸品

地域の文化が形になった工芸品たち



小田原工芸鋳物

銅合金の一つである砂張による鋳造を得意とし、余韻の長い音色の仏鈴や風鈴が有名。城下町の歴史とともに発展してきました。



津久井の組紐

大正時代に東京の製紐技術を地元で広めたのが始まりです。日本古来の色彩から蛍光色まで数百種にも及ぶ組紐が作られています。



横浜スカーフ

横浜開港後盛んになった生糸の輸出の流れの中で生まれた工芸品。高度な手捺染技術と丁寧な縫製が特徴で、絹の薄地へのプリント技術は世界最高水準と評されています。



産地周遊ツアー

伝統工芸品が育まれた産地を巡る日帰りツアーを開催!

各コースの情報は
こちらに掲載します



鎌倉・横須賀コース

古都鎌倉で伝統の「鎌倉彫」の技術に触れ、アメリカンな雰囲気漂う横須賀・ドブ板通りでのスカジャン見学
●12月開催予定

箱根・小田原の木象嵌

明治時代から続く技法。天然木材を使用し、糸のごで切り出したパーツをはめ込み、表現する技術が魅力です。



その他の神奈川の工芸品
についてはこちら





KOUGEI EXPO in KANAGAWA 11/7(土)-9(月)



KOUGEI EXPOについて詳しくはこちら

つくる人に、物語がある。つかう人に、物語が生まれる。

神奈川および全国の伝統的工芸品が一堂に集まり、職人の技を“見て・触れて・では、実演や体験、販売など多彩なプログラムのほか、華やかなステージや人気息づく手仕事の魅力を存分に味わえます。この機会にぜひ匠の技を体感しま

学べる”国内最大級の工芸イベントが県内初開催されます。会場ゲーム「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボ企画もあり、かながわにせんか。

10時～17時(9日は16時まで)
パシフィコ横浜(横浜市西区)

●交通:みなとみらい駅から徒歩5分

入場無料



① 匠の技ライブギャラリー

職人が鎌倉彫・箱根寄木細工・小田原漆器の作品を生み出す瞬間を間近で見られるライブギャラリーを開催します。



この他全国の伝統的工芸品の展示・実演販売も行います。

④ コラボギャラリー KOUGEI × 「刀剣乱舞ONLINE」

人気ゲーム「刀剣乱舞ONLINE」と県の伝統工芸品が初コラボ! 職人の技を尽くしたコラボ作品を展示・販売します。神奈川の伝統工芸と「刀剣乱舞ONLINE」が織りなす新たな魅力をぜひその目でお確かめください。

「工芸スタンプラリー」を開催

会場内に設置された5箇所のスポットを回った方にはノベルティ(数量限定)をプレゼント!



⑤ かながわ酒肴バー

バーカウンターにて、県内の地酒を伝統的工芸品の器で試飲(有料)できます。
※20歳未満の飲酒は法律で禁止されています



⑥ 匠のひびきステージ

11/7(土) 13時～14時

堀田真由と楽しむ!

KOUGEI わくわくトーク&クイズ

役作りで挑んだ職人体験や、日常で親しんでいる工芸品とのエピソードなど、ここでしか聞けない貴重なトークをお届けします。後半は来場者も参加できるクイズ大会を開催!



俳優 堀田 真由さん



⑦ 14時30分～15時 高校生花いけパフォーマンス

季節の花を伝統的工芸品の花器やつぼに生けるライブパフォーマンスを披露します。

11/8(日) 13時～14時

磯村勇斗と見つける!

KOUGEIのある暮らし スペシャルトーク

県の工芸品に触れながら、現代の生活の中で手仕事の逸品を楽しむ魅力をお伝えします。



俳優 磯村 勇斗さん



② 選りすぐり伝統的工芸品市 かながわ郷土工芸品市

伝統的工芸品・郷土工芸品の展示・販売

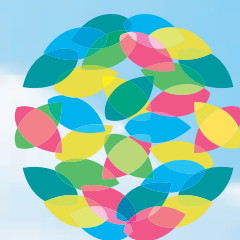
食器やアクセサリなど県内各地で育まれた多彩な作品を展示・販売します。

③ つくる喜び 工芸体験

職人と共に鎌倉彫・箱根寄木細工・小田原漆器などの工芸品づくりに挑戦できます。
※体験は有料です



箱根寄木細工の工芸体験



Vibrant INOCHI Forest
かながわ館

GREEN×EXPO 2027 に出展

バイブラント いのち
メインテーマ：“Vibrant INOCHI” 一人ひとりの“いのちが輝く”



園芸博覧会公式情報は
こちら

開催期間 令和9年3月19日～9月26日

場 所 旧上瀬谷通信施設(横浜市瀬谷区、旭区)



交通について
詳しくはこちら

かながわ館の
公式ユニフォーム

地球に優しい植物由来の
繊維を使用し、閉幕後は堆
肥や新たな衣服等の素材
へ循環します。

屋外庭園

屋内展示

観て 触れて
みんなで創るいのち輝く社会

オリジナル
映像作品

Vibrant INOCHI Forest

～あなたといのちと未来と～

かながわ館のシアターでは、バイブラントと子どもの二ホンモモンガ・モモンが登場するオリジナルストーリーを上映します。森で元気いっぱい暮らすモモンは、ある日、森に起きた変化をきっかけに、仲間のVIBRANTSと共に時空を超える冒険へ旅立ちます。ここでしか体験できない、驚きと発見に満ちた「いのち」を巡る壮大な物語をお楽しみください。



かながわ館
マスコット
キャラクター
モモン



約8万株の花々が庭園を
彩ります!

かながわ館の庭園では、夏には県内の学校で育てたヒマワリなど、四季折々の県産の花々が楽しめます。



チューリップ
(4月頃)



ペゴニア
(6月頃)



ペチュニア
(5月頃)



キバナコスモス
(9月頃)



ヒマワリ
(7～8月頃)

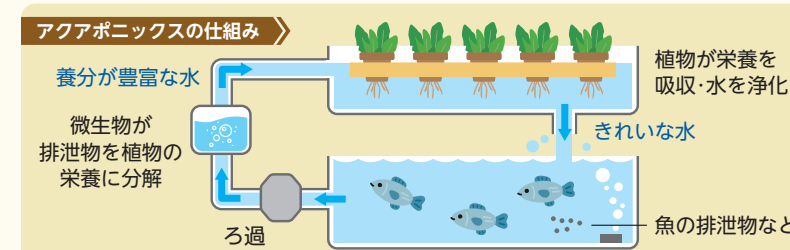
※イメージ写真

地球と人にやさしい未来の農園

アクアポニックス



魚の養殖と植物の水耕栽培を組み合わせた、環境に配慮した循環型栽培システム。微生物が魚の排泄物を分解し、植物がそれを栄養として吸収して成長し、浄化された水が再び魚の水槽へ戻ります。



レイズドベッド

テーブル状の花壇で、立ったままでも車いす等に座ったままでも、楽に植物の世話ができます。



「持続可能な社会づくり」「未病(ME-BYO)の改善」「共生社会の実現」の3つをサブテーマに掲げ、さまざまな体験型のコンテンツを展示します。

- 「かながわプラごみゼロ宣言」の契機となったシロナガスクジラの頭骨標本
- ME-BYO BRAND認定機器
- ともいきアート など

展示
コンテンツ

リアルタイムの雲の流れなど現在の地球を映し出し、環境問題等について学ぶことができます。



デジタル地球儀



オリジナルミュージカル
Vibrant INOCHI

バイブラント・いのち

会場内の主催事場(仮称)では、環境問題をやさしくユーモアたっぷりに描いた県のオリジナルミュージカル「Vibrant INOCHI」を舞台版と映像版でお届けします。
※公演日程は決定次第、公表



詳しくは
こちら

TICKET 前売りチケット販売中!

1日券・早割価格(税込)
大人(満18歳以上) 4,900円、中人(満12～17歳) 3,000円、小人(満4～11歳) 1,400円、3歳以下無料

※来場日時予約受付中(日時予約の変更は3回まで可)
※早割価格の販売は令和9年3月18日に終了
※年齢は令和9年4月1日現在(3月中の入場は令和8年4月1日現在)

【入場券に関する問合せ】
GREEN×EXPO 2027 入場券販売管理センター
☎0570(01)8789(平日10時～17時)

10月から県内市町村のふるさと納税返礼品として入場チケットの取り扱いを順次開始します。

各種チケット
購入はこちら



最新情報は
公式SNSで紹介中!



Instagram



X

今月のおしらせ

Information

※記載のほかに、入場料・保険料・テキスト代等が必要な場合もあります ※事前申込みで定員を超えた場合は抽選します（連絡がなければ参加可）※記事は9月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

必要事項凡例

〒

= 郵便番号

住

= 住所

名

= 氏名

年

= 年齢

性

= 性別

電

= 電話番号

申込みはe-kanagawa 電子申請 をご利用ください

試験・募集

県職員募集

看護専任教員
●募集人数：一般4人、経験者4人
●1次選考日：論文考査11月25日～12月1日17時に提出
●応募期限：11月17日17時

医師
●募集人数：2人
●職務内容：県立総合療育相談センターにおける小児科、児童精神科またはリハビリテーション科のいずれかの科の医師業務(部長・課長)
●選考方法：人物考査(随時実施)
●応募期限：令和9年3月31日
※受験案内は県政情報センター、県健康医療局総務室等で配布中、HPにも掲載
図 同室 ☎045(210)4618

県営住宅の入居者常時募集

●内容：空き家700戸(子育て世帯向け9戸含む)
●入居時期：令和9年1月1日以降
●受付期間：10月1～15日
●案内書：県住宅営繕事務所、各地域県政情報コーナー、市区町村の窓口、(一社)かながわ土地建物保全協会等で10月1日から配布
図 (一社)かながわ土地建物保全協会 ☎045(201)3673

県の計画等の案にご意見を

県は、「重要な計画等」や「規則等」の策定・制定・改定等をする際に、「かながわ県民意見反映手続(パブリック・コメント)」を実施しています。各計画等の案は、10月19日から県政情報センター、各地域県政情報コーナー等で閲覧できるほか、HPにも掲載します。

ご意見を募集する主な計画等の案

第5期丹沢大山自然再生計画(素案)

第6次県二ホンジカ管理計画(素案)

第6次県二ホンザル管理計画(素案)

第3次県イノシシ管理計画(素案)

意見の提出方法

HP か郵送、ファクスで計画等の名称を明記し、提出先へ※手話を撮影・録画したDVDの郵送も可

提出期間

10月19日～11月18日(必着)

提出先

県自然環境保全課 FAX 045(210)8848

問合せ

同課

☎045(210)4310

☎045(210)4319

県任期付職員募集(被災地派遣)

東日本大震災被災地への派遣職員を募集します。
●分野・募集人数(予定)：一般事務(用地)1人、一般事務(事務支援)3人、総合土木11人、建築3人、林業1人、保健師1人
●応募期限：10月15日17時
●募集案内：各地域県政情報コーナー、県くらし安全防災局総務室等で配布中、HPにも掲載
図 同室 ☎045(210)3414

県精神障害者スポーツ大会

●日程：①11月20日13時～16時30分②12月4日9～16時
●場所：①GIGO BOWL湘南とうきゅう(藤沢市)②アサンスポーツパーク(県立スポーツセンター)
●種目：①ボウリング②パレーボール
●対象：令和8年4月1日現在13歳以上で県内在住・在勤・在学の精神障がい者
●申込用紙：HPに掲載
●申込期限：①10月23日②10月16日(①②とも必着)
図 (一財)かながわパラスポーツ協会 ☎0466(83)0033 FAX 0466(83)0034

カナガワビエンナーレ国際児童画展 作品募集

●対象：県内在住・在学、国内の外国人学校在学または海外在住の4～15歳の児童・生徒
●応募期限：11月30日(必着)
●募集案内：HPに掲載
図 同展事務局 ☎045(896)2121

実践教育センター 学生募集

●募集課程・人数：①認定看護管理者教育ファーストレベル50人、セカンドレベル25人、サードレベル20人②管理栄養士リーダー育成15人③教員・教育担当者養成(看護コース)40人④教員・教育担当者養成(介護コース)15人
●選考方法：書類選考(小論文等あり)
●入学検定料：8800円
●受付期間：①10月22日～11月18日②10月22日～1月4日③④11月16日～1月4日
●募集案内：HPに掲載
図 県立保健福祉大学実践教育センター ☎045(366)5800

医療的ケア児通学支援事業者募集

県立特別支援学校に通学する児童・生徒のうち、乗車中に医療的ケアを必要とする医療的ケア児の登下校に協力いただける福祉車両等事業者および訪問看護等事業者を募集しています。
※詳しくはHPが問合せ
図 県特別支援教育課 ☎045(210)8276

お知らせ

脱炭素につながる買い物、始めませんか
県内約850の対象店舗等で、CO₂の排出が少ない商品・サービスを購入された方に、各店舗の通常ポイントに加えて、ポイントを上乗せして付与します。
●期間：10月1日～12月28日
※詳しくはHPが問合せ
図 かながわ脱炭素アクション創出事業事務局 ☎050(1721)5690

県・市町村共同 不動産公売

●入札期間：10月30日～11月6日(必着)
●開札：11月10日10時30分
●物件：マンション、土地、建物等
※物件情報等詳しくはHPか、物件を所管する市町または県税事務所へ
図 県税務指導課 ☎045(210)2332

県庁への郵便物は〒231-8588県〇〇課で届きます(所在地は省略できます)

社会生活基本調査にご協力を

社会生活の実態を明らかにするため、1日の生活時間の配分等を調査する5年に1度の統計調査が実施されます。対象世帯には、10月上旬から中旬に調査員証を携行した調査員が訪問します。回答は、便利なインターネット回答をご利用ください。 ※調査員への提出も可
図 県統計センター ☎045(313)7215

個人住民税(第3期分)の納期限

個人住民税(市町村民税と県民税)および森林環境税の令和8年度第3期分の納期限は11月2日(綾瀬市は11月30日)です。納期限までに納めましょう。
図 お住まいの市区町村の税務担当課

違法駐車をなくそう!

県警察は、10月22～31日を「違法駐車追放強化期間」として、街頭キャンペーンや地域住民の方々との合同パトロールなどの広報・啓発活動を行うとともに、違法駐車車両に対する指導・取り締まりを強化します。
図 県警察本部交通総務課 ☎045(211)1212内線5083

最高裁判決を踏まえた生活保護費追加給付

●対象：平成25年8月～令和8年3月に県内町村部で生活保護を受給し、現在受給していない世帯または現在受給中で対象期間中に受給していない期間があった世帯
●申請期限：令和9年7月31日
※県内町村部以外で受給していた期間がある世帯は当時受給していた自治体へ申請。詳しくはHPが問合せ
図 県生活援護課 ☎045(285)0646

COJI-COJIに行く!

のんびり・気ままな花さんぽ

県内の美しい花などを楽しめるスポットで出題される謎解きに挑戦するデジタルラリー(※)に参加してみませんか。 ※スマートフォン等を用いて実施するスタンプラリーのこと

第1期

花香る、レトロな港街めぐり
📍横浜・三浦半島

11月8日🕒まで開催!

第2期

色づく、紅葉と花の絶景めぐり
📍箱根・定宿

11月13日🕒1月10日🕒

第3期

早春彩る花めぐり
📍湘南・横浜

1月15日🕒2月28日🕒

謎を解いてスタンプを獲得すると、県内宿泊施設の宿泊券などが抽選で当たります!
「箱根小涌園 天悠」宿泊券 10万円相当 賞品例(5賞)

◎さくらプロダクション

参加方法やスタンプスポット等詳しくはこちら

図 県観光課 ☎ 045(210)5767

最低賃金の改定

10月1日から県最低賃金が時間額1279円に改定されます。県内で働く常用・臨時・パート・アルバイト等すべての労働者に適用され、使用者はこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。なお、国では中小企業等に対して業務改善助成金等の各種支援や無料相談を実施しています。
図 最低賃金については神奈川県労働局賃金室 ☎045(211)7354か県雇用労政課 ☎045(210)5739 ○各種支援等については神奈川県働き方改革推進支援センター ☎(0120)910090

ロボットを試してみませんか

県内の施設や店舗で使用する配膳ロボットや清掃ロボットを、無償でお試し利用していただけます。また、ロボット導入に向けたサポートを受けることができます。
●応募期限：令和9年1月31日
※詳しくはHPが問合せ
図 県ロボット実装促進センター ☎050(8892)3575

催し

県障害者技能競技大会

●日程：①10月24日②10月31日 10～14時(併催イベントは12時～14時30分)
●場所：①関東職業能力開発促進センター(横浜市旭区)②神奈川障害者職業能力開発校
●種目：機械CAD、ビルクリーニング等全16種目
※観覧は申込不要。詳しくはHPが問合せ
図 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部 ☎045(360)6010 FAX 045(360)6011

県土木・建築現場見学会

●日程：①土木 11月7日②建築 11月13日
●コース：①城山ダム、県立相模原公園、花水川橋架替現場②平塚保健福祉事務所秦野センター新築工事現場、旧吉田茂邸等
●対象：就職先として県に興味がある高校生・専門学校生・大学生等で30歳以下の方各20人
●申込み：HPで10月16日まで
※詳しくはHPが問合せ
図 県土整備局総務室 ☎045(210)6015

ウインドサーフィンワールドカップ

ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
●日程：10月31日～11月4日
●場所：津久井浜海岸(横須賀市)
※観覧は申込不要。詳しくはHPが問合せ
図 横須賀三浦地域県政総合センター商工観光課 ☎046(823)0278

かながわレクリエーション大会

●日程：11月1日①10～15時
●場所：アサンスポーツパーク(県立スポーツセンター)
●内容：モルックやボッチャ等誰でも気軽に楽しめるレクリエーション活動の体験
※申込不要。詳しくはHPが問合せ
図 県スポーツ課 ☎045(285)0796

かながわ消防フェア

●日程：11月3日(火・祝)11～15時
●場所：フレスポ小田原シティーモール
●内容：消防・救急車両展示、消防・救命体験、横浜市消防音楽隊や県内高校吹奏楽部による演奏等
※詳しくはHPが問合せ
図 県消防保安課 ☎045(210)3444

神奈川糖尿病デー 映画「国宝」上映会

●日程：11月13日(金)13時30分～17時30分
●場所：kino cinéma(キノ シネマ)横浜みなとみらい(横浜市西区)
●内容：映画「国宝」の上映、糖尿病専門医による講演、健康運動指導士による体操指導
●定員：50組100人(小学生以下は保護者同伴)
●申込み：HPで10月26日まで
※詳しくはHPが問合せ
図 (公社)県医師会健康医療課 ☎045(241)7000 か県医療保険課 ☎045(210)4885

黒岩知事と当事者とのオンライン対話

AIで変わる、これからの行政

●日程：10月23日(金)13時45分～14時45分
オンライン配信

※申込不要、後日HPでアーカイブ配信あり

図 県情報公開広聴課

☎045(210)3672

YouTubeライブ配信の
視聴はこちら

かながわ畜産の日フードフェス

●日程：11月1日(日)
10～15時

●場所：湘南台公園

(藤沢市)

●内容：県産畜産物

の販売、家畜の展

示等

図 県畜産課 ☎045(210)4508



「県民の集い」in 相模原

つながろう～家族・当事者・支援者～

●日程：11月6日(金)12時45分～16時

●場所：ほねごり杜のホールはしもと(相模原市
緑区)●内容：日本福祉大学教授・(公社)全国精神保健
福祉会連合会顧問 青木聖久氏による講演等

●定員：200人

●申込み：電話かファクスに図、立場(家族、当事者
等)と所属またはお住まいの地域を明記し、NPO
法人じんかれんへ

※詳しくはHPか問合せ

図 同法人 ☎045(821)8796 FAX 045(821)8469

か県精神保健福祉センター調査・社会復帰課

☎045(821)8822

第3回

障がいの程度に関わらず楽しめる
ワークショップや特別イベントも連日開催！

かながわともいきアート展

— 生きること、表現すること —

障がいのある方による平面・立体作品約300点が展示されます。作品の撮影や
会話を楽しみながら、アートを自由に鑑賞することができます。

日程: 10月30日(金)～11月8日(日) 10時30分～20時

会場: 横浜赤レンガ倉庫 1号館 2階スペース
(横浜市中区新港1-1-1)

交通: JR・市営地下鉄 関内駅から徒歩15分
みなとみらい線 馬車道駅から徒歩6分

●問合せ 同展事務局 (㈱ディクフォー内)
☎045(934)5465 平日9時～17時
(開催期間中は土・日・祝日も対応)

ご来場にご来場にお手伝いが必要な場合は、上記事務局へご連絡ください。

図 県共生推進本部 ☎045(210)4961 図045(210)8854

詳しくはこちら➡

第2回 GREEN×EXPO 2027賞(公益社
団法人2027年国際園芸博覧会協会会長賞)
「共に生きてほしいと願う」くらげさん

昨年の会場の様子(全員の美術鑑賞者・
白鳥さんと楽しむ対話型鑑賞会)

入場
無料

下水道ふれあいまつり

●日程：①10月17日②10月24日 10～15時

●場所：①柳島しおさい公園(茅ヶ崎市)②酒匂き
り広場(小田原市)●内容：下水処理場見学、下水道学習室、ステー
ジイベント、キッチンカーの出店等

図 (公財)県下水道公社 ☎0463(55)7211

北方領土返還要求運動県民大会

未来へ繋ぐ、四島(しま)への想い

●日程：10月30日(金)18時～19時20分

●場所：横浜情報文化センター(横浜市中区)

●内容：青少年交流会の実施報告、作文コンク
ール入賞生徒のスピーチ、元島民による記念講話等

※申込不要

図 県文化スポーツ観光局総務室

☎045(285)0905

かながわ伝統文化こども歳時記

●日程：11月8日(日)11時～16時15分

●場所：県立青少年センター

●内容：お祭りや芸能、伝承遊びなどの伝統文化
が持つ魅力を伝える公演やワークショップ

※一部有料プログラムあり、詳しくはHPか問合せ

図 同センターホール運営課 ☎045(263)4475

かながわjobフェア

●日程：11月16日(月)9時30分～13時30分、14～18時

●場所：横浜市技能文化会館(横浜市中区)

●内容：就活セミナーおよび企業面接会

●申込み：HPで各開催日前日まで(当日受付可)

図 かながわjobイベント事務局

☎0120)703785

かながわ人づくりコラボ

あったらいいね、こんな学校！～子どもたちと考
えるみらいの教育～

●日程：10月31日(土)14～16時

●場所：県立総合教育センター

●内容：子どもの意見紹介、パネルディスカッ
ション等

●定員：会場100人(オンライン配信あり)

●申込み：HPで10月23日

まで

※子どもの意見募集中、詳

しくはHPか問合せ

図 県教育局総務室

☎045(210)8078



副業・兼業セミナー

●日程：11月5日(木)10～13時

●場所：横浜市技能文化会館(横浜市中区)

●内容：副業・兼業を始める前に習得しておくべ
き法令等の知識や経験者の事例等を学ぶ

●定員：60人

●申込み：HPで10月23日まで

図 かながわjobイベント事務局

☎0120)703785

山・川・海の連続性を考える県民会議

●日程：11月7日(土)12時30分に小田急線・新松田
駅集合～17時30分(貸し切りバス利用)●内容：西湘海岸の養浜で活用する土砂を採取し
ている三保ダムの見学、意見交換

●定員：40人

●申込み：HPかはがきに全員の〒住所を明記し、
10月22日(必着)までに県河港課へ

※詳しくはHPか問合せ

図 同課 ☎045(210)6514

横浜STEAM EXPO(スティームエキスポ)

●日程：11月14・15日10～16時

●場所：横浜港大さん橋国際客船ターミナル(横
浜市中区)●内容：県内専門高校生生徒による学習成果の発
表・展示など

※申込不要、詳しくはHPか問合せ

図 県高校教育課 ☎045(210)8258

青少年のためのロボフェスタ

●日程：11月29日(日)10時～15時30分

●場所：県立青少年センター

●内容：県内の高校や大学、企業などによるロ
ボットや科学技術等の体験・展示ブースの出展

※申込不要、詳しくはHPか問合せ

図 同センター科学支援課

☎046(222)6370

HPとmail は「県のたより」ホームページ https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/ からご覧ください。

黒岩知事と県民との“対話の広場”

横須賀三浦会場

●日程：11月18日(水)18時～19時30分

●場所：ヴェルクよこすか

●テーマ：地域の魅力再発見！～三浦半島の観光・
まちづくり～

●定員：150人

●申込み：HPか電話で11月6日までに横須賀三浦
地域県政総合センター企画調整課 ☎046(823)
0290 へ

川崎会場

●日程：11月24日(火)18時～19時30分

●場所：ソリッドスクエア(川崎市幸区)

●テーマ：都市農業の挑戦！～花と緑あふれる素
敵な生活～

●定員：150人

●申込み：HPか電話で11月17日までに川崎県民
センター ☎044(549)7000 へ

がん克服シンポジウム

未来の健康をいっしょに考える～子宮頸がんとHPV～

●日程：11月21日(土)14～16時20分

●場所：県総合医療会館(横浜市中区)

●内容：横浜市立大学付属病院産婦人科部長・宮
城悦子氏などによる講演

●定員：200人

●申込み：HPで9月24日～11月14日

※アーカイブ配信あり、詳しくはHPか問合せ

図 県がん・疾病対策課 ☎045(210)5015

インクルーシブ教育推進フォーラム

●日程：11月29日(日)13時30分～16時

●場所：横浜市西公会堂(横浜西区)

●内容：「高等学校で進める インクルーシブな学
校づくり」について会場参加型のパネルディス
カッションを実施

●定員：会場540人(オンライン配信あり)

※就学前の託児は要予約

●申込み：HPか電話で11月25日までに県イン
クルーシブ教育推進課へ

図 同課 ☎045(285)1022

さがみを旅するスタンプラリー

県央エリアの観光スポットを巡るスタンプラリ
ーを開催しています。スタンプを集めて応募した
方の中から抽選で地域の特産品をプレゼントし
ます。●対象エリア：相模原・厚木・大和・海老名・座間・
綾瀬市、愛川町、清川村

●期間：11月30日まで

※詳しくはHPか問合せ

図 県央地域県政総合センター商工観光課

☎046(224)1111内線2521

施設情報

図は10月1日～11月15日までの休館日を記載しています。
ご利用の際は各施設等の最新情報をご確認ください。

県立足柄ふれあいの村

森と大地の感謝祭

●日程：11月15

日(日)10～16時

●内容：巨大鍋・

鉄板を使った料

理、乗馬体験等

●定員：200人

●費用：2000円

(3歳～小学生

1000円)

※乗馬体験については追加費用あり

●申込み：HPで10月23日まで

図 ☎0465(72)2010



県立公文書館

アーカイブズ講座

●日程：11月1日(日)13時30分～16時15分

●内容：昭和の歴史的公文書に関する講演、パッ
クワードツアー

●定員：40人

●申込み：HPで10月17日まで

図 ☎045(364)4463

図 月曜、10月13日、11月3日

県立金沢文庫

特別展「国宝でたのしむ仏教美術・奇珍異宝の世
界」

●期間：11月8日まで

●内容：中世の仏画を中心とした柴田コレクション
等の展示

図 ☎045(701)9069

図 月曜(10月12日は開館)、10月13日、11月4日

講座

かながわコミュニティカレッジ

11・12月開講講座

①理科推進スタッフ体験

②野生動物リハビリテーター養成(講義編)

③外国につながる子どもやその家族へのサポー
ター養成●場所：かながわ県民センター(①現場実習あり、
③全4回のうち1回はあーすぶらざ)

●定員：各30人

●費用：3000～6300円

※詳しくはHPか問合せ

図 同事務局 ☎045(620)0743

はじめて学ぶ女性支援講座

●日程：10月24・31日 9時30分～16時(全2回)

●内容：困難な問題を抱える女性の状況を理解し、
女性支援に必要な基礎知識を学ぶ

●対象：県内在住・在勤・在学の女性30人

●申込み：HPで10月15日17時まで

※会場(横浜市中区)は受講決定後、受講者に連絡、
詳しくはHPか問合せ

図 県共生推進本部 ☎045(210)3643

GREEN×EXPO 2027

子ども無料招待

県内の4歳～18歳(令和9年4月1日時点)の
皆さんをGREEN×EXPO 2027にご招待します。

申請期限 令和9年9月5日(日)

申請方法

特設WEBサイト
にて申請マイページ
登録

受付完了・
審査

チケット
ID受取

ご自身で
来場日時予約

問合せ 県GREEN×EXPO子ども招待事務局
☎050(3032)6230 平日9時～18時

※横浜市在住の方は、横浜市からのお知らせをご覧ください
※3歳以下は無料、満18歳の方は令和9年3月31日までの
申請が必要です

お詫びと訂正

「県のたより」9月号8面の子ども無料招待の記事
において、対象年齢となる時点に誤りがありました。
正)令和9年4月1日時点
誤)令和8年4月1日時点
お詫びで訂正します。

詳しくは
こちら

図 県次世代育成課 ☎045(210)4666

「県のたより」の発行経費に充てるため、広告を掲載しています。広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、県が推奨するものではありません。

アプリ「マチイロ」で県のたより
が読めます！

二次元コードからアプリをダウ
ンロードし、お住まいの市町村
を登録してご利用ください！

マチイロ
マチを好きになるアプリ

iOS版

Android版

毎月1日
配信

読者プレゼント

「県のたより」読者アンケートにお答えいた
だいた方の中から抽選で30名の方に、「県立歴
史博物館 特別展招待券とVibrant INOCHI
Forest かながわ館 マスコットキャラクター
ステッカー」のセットをプレゼントします。

申込み▶HPかはがきに〒住所を明記し、
「県のたより」10月号について①参考になっ
た記事、②ご意見・感想を明記し、10月1～
20日にご応募ください。(応募は1人1回まで)

HP 応募は電子申請から

はがき 県知事室県のたよりグループ
〒231-8588 所在地省略可

※個人情報情報は適切に管理し賞品の発送のみに利用、当選の
発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます

図 県知事室 ☎045(210)3662

宝くじは県内で購入しましょう

県内で販売された宝くじの収益金は、子育て支援や
学校教育施設の整備など、さまざまな分野に使われ、
皆さんの身近な暮らしに役立っています。

▶関東・中部・東北自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
10月21日～11月17日	100円	1500万円×1本 (1等前後賞合わせて2000万円)

▶全国自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
10月17日～11月3日	200円	3000万円×2本 (1等前後賞合わせて5000万円)
10月28日～11月23日 (スクラッチ)	300円	1000万円×5本

宝くじ売場や販売スケジュールなどが分らない場合は
宝くじコールセンター▶☎(0570)011192

図 県財政課 ☎045(210)2291

県の業務などの相談窓口が分らない場合は
県民相談ナビ・デスク
☎045(321)6865 月～金曜(祝・休日除く)
9時～16時30分

あなたの声をインター
ネット・手紙・FAXで
県政にお寄せください！

わたしの提案
神奈川県への提言

インターネット

神奈川県 わたしの提案 | Q

手紙

〒231-8588
県情報公開広聴課 広聴グループ
「わたしの提案」と表書きしてください。県の施
設や市区町村の窓口に専用紙もあります。

FAX

045(210)8833

図 県情報公開広聴課 ☎045(210)3672

かながわ
コンテンツ

10月のTV&ラジオ

カナフルTV 日曜 18:00～18:30

4日 伝統的工芸品が大集結！～作り手と使い手の物語～[知事出演]

11日 サツマイモがつなぐ地域の輪

18日 初めてでも楽しい！ニューススポーツ大集合

25日 木材利用促進月間～豊かな森林の恵みを未来へ～

テレビ

tvk3ch

本会議 (知事の提案説明と代表質問)

8日 19:00～20:35

9日 19:00～20:25

県議会番組
第3回定例会

KANAGAWA Muffin 土曜 8:30～8:55

3日 伝統的味覚!厚木のシンボル“鮎”の魅力

10日 伝統的工芸品が大集結！～作り手と使い手の物語～[知事出演]

17日 魅力ある農業を次世代へ!岩崎ファーム

24日 広げよう!里親の輪

31日 県立歴史博物館、再開じゃ!

ラジオ

※放送日時、内容は変更する場合があります
※HPで過去の番組を視聴できます(本会議は除く)

図 県議会番組については県政策調査課 ☎045(210)7564
その他の番組については県知事室 ☎045(210)2038

「二宮町川勾神社みそぎ祭」

写真: 二宮町・森 明美さん

「どっこい、どっこい」の掛け声と共に神輿が海に入っていく姿は勇壮で、子どもの頃から何度見ても胸が躍る瞬間です。

▶場所: 梅沢海岸(二宮町)

▶撮影: 令和7年10月

今年は、10月11日(日)に開催されます。詳しくはHPをご覧ください。川勾神社(相模国二之宮) ☎0463(71)0709(9時~16時)へお問い合わせください。



編集/発行(毎月1日発行)

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県 政策局 知事室

☎045(210)1111(代表)

☎045(210)3662 ㊟045(210)8834



県公式X

@KanagawaPref_PR

※記事は9月15日時点の内容であり、変更になる場合があります



2025.1
2026.10 約1年9か月ぶり

再開館

特別展開催期間 ▶10/17(土)~12/13(日)

前期 ▶10/17(土)~11/15(日) 後期 ▶11/17(火)~12/13(日)

10/17(土)・18(日)、11/3(火祝)
観覧無料



特別展 入門! 神奈川県立歴史博物館

— 県博の守り伝えていくコレクション —

県にゆかりのある「東海道五十三次」や「諸国瀧廻り」といった浮世絵など、当館所蔵品の数々を8年ぶりにまとめて展示します。(会期中で展示替えあり)

開館時間 9時30分~17時(入館は16時30分まで)、11月20日は19時まで開館(入館は18時30分まで)

休館日 月曜日(11月23日は開館)

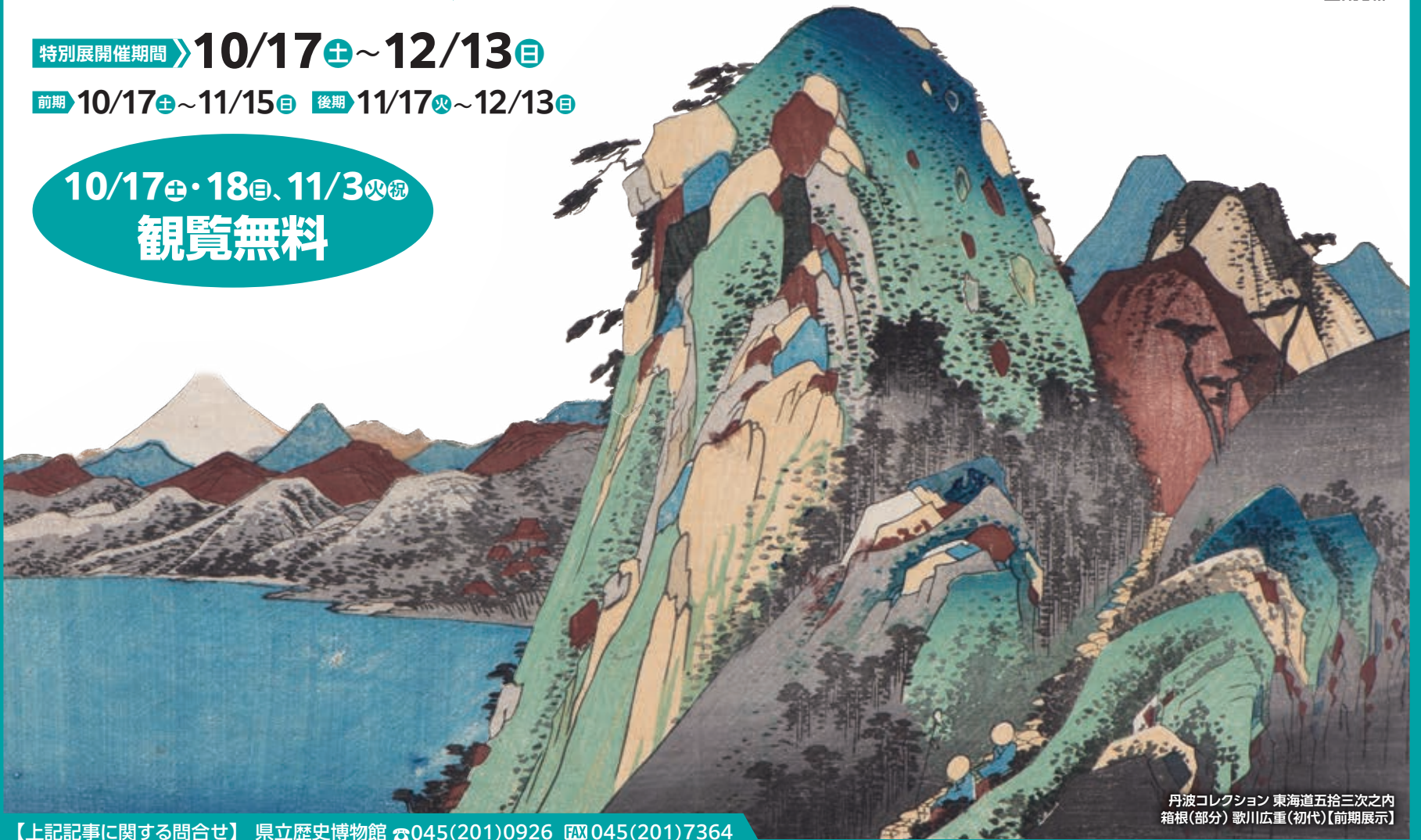
料金 一般600円、学生・20歳未満400円、65歳以上200円、高校生100円、中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料

所在地 横浜市中区南仲通5-60

交通 みなとみらい線 馬車道駅から徒歩1分



県指定重要文化財
菩薩坐像【通期展示】



丹波コレクション 東海道五拾三次之内
箱根(部分) 歌川広重(初代)【前期展示】

【上記記事に関する問合せ】 県立歴史博物館 ☎045(201)0926 ㊟045(201)7364

vol.84



ともいきバトン

今月は、一般社団法人障がい者自立推進機構理事・タレントのセイン・カミュさんに伺いました!

GIFT(才能)との出会い「からくりTV」収録から帰った時の出来事

僕には障がいのある妹がいます。それは彼女の個性だと小さい頃から思っていました。母は彼女にべったりで、僕は自分のことは自分でしなければならず、嫉妬みたいな感情を持ったこともありました。テレビ収録が多忙で疲れもあり、足が遠のいていた実家へ久しぶりに帰った時の事でした。僕は、母がリビングに飾った妹の絵を見た時、「She has a gift for art!(彼女には芸術の才能がある!)」と声を出して驚きました。独特の色彩、タッチ、ストローク、久しぶりに見た妹の絵に、心が疲れていた僕はすごいパワーをもらったのです。「かながわともいきアート展」は「生きること、表現すること」がテーマで、今年も審査員をさせていただきます。どんな「Art(芸術)」に会えるのか、僕のワクワクは増すばかりです。

このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。



セイン・カミュさん

かながわともいきアート展
についてはこちら
※10面に記事を掲載しています



【ともいきバトンに関する問合せ】 県共生推進本部室 ☎045(210)4961 ㊟045(210)8854

ともに生きる

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

憲章についてはこちら



有毒植物の誤食にご注意ください!

食用と判断できない植物は食べないようにしましょう。

【問合せ】 県生活衛生課 ☎045(285)0741 ㊟045(210)8864

